

〈人口〉  
男 8,969人  
女 9,103人  
計 18,072人  
世帯数 4,120戸

**広報**

麻生町1561-9  
電話②0811(代)

麻生町役場蔵刷  
生沼幸印  
小沼生

発行所  
麻生町  
印刷所  
麻生町

2月のメモ

- 1日 交通事故相談、献血
- 5〜7日 一般住民検診
- 9日 選挙管理委員会
- 10日 町長及び町議会議員補欠の同時選挙告示、民生委員協議会
- 11日 建国記念の日
- 15日 選挙管理委員会
- 16日 納税相談(申告)開始
- 17日 町長及び町議会議員補欠同時選挙投票開票
- 20日 農業委員会総会
- 26日 例月出納検査
- 28日 国保税・国民年金保険料徴収

# 小高小学校 三階建ての新校舎完成

## 島並分校は廃校 小高小・太田小屋内運動場も完成

昭和五十二年度から二年計このほど完成し、すでに三学画で建設工事が進められてい期から新しい校舎が利用された町立小高小学校防音校舎がていいます。



小高小学校防音校舎



小高小学校屋内運動場



太田小学校屋内運動場

小高小学校防音校舎は、小高中学校跡地をさらに拡張して建設したもので、大和第一小学校校舎に続いて三階建てで、鉄筋コンクリート造(総面積二、四七一・五四平方メートル)の立派なものです。

一階は普通教室のほか、職員室、保健室、特別教室、理科教室、放送室、校長室兼応接室等、床面積八一六・七九平方メートルです。

二階は普通教室、図書室、家庭室、教材室等、七九三・七七平方メートルです。

三階は普通教室を初め図工教室、視聴覚教室、音楽教室等、近代的な設備をそなえた七九三・七七平方メートルの床面積があります。

なお、小高小学校防音校舎の建設は第一年度が躯体工事を七千九百八十六万七千円の工費をかけ、さらに第二年度には内装工事一億九千九十九万円をかけてできたもので、小高小学校屋内運動場は、鉄骨造平家建てで体育館は、控室、更衣室、器具室、便所等六〇三・五〇平方メートルのほかに二七・三五平方メートルの渡り廊下があります。

太田小学校屋内運動場は、鉄骨造平家建てで体育館は、控室、更衣室、器具室、便所等六〇三・五〇平方メートルのほかに二七・三五平方メートルの渡り廊下があります。

### 町立幼稚園

### 助教諭採用試験の案内

- 町では町立幼稚園の助教諭採用試験を次の要領でおこないますのでご案内します。
- 1、採用予定人員 若干名
  - 2、職務内容 町立幼稚園助教諭に従事
  - 3、受験資格(次の要件をそなえた者に限ります)
    - (イ)麻生町に住所を有する者
    - (ロ)幼稚園教諭二級普通免許状以上の所有者または五十四年三月末免許状取得見込者を含む(ただし、この場合は取得見込証明書を申込書とともに提出のこと)
  - 4、採用試験の内容と日時
    - (イ)昭和三十年四月二日以後に生まれた女性
    - (ロ)採用試験の内容と日時
      - (イ)試験科目 国語・数学・作文・幼稚園教育問題
      - (ロ)面接・口頭試問
      - (ハ)試験期日 五十四年三月二日(金)午前九時〜午後三時三十分
    - (ニ)試験場 麻生町役場
  - 5、受験申込用紙の請求
    - (イ)申込用紙は麻生町役場総務課へ請求してください。
    - (ロ)総務課交付以外の申込書では受け付けません。
  - 6、受験申込先 麻生町役場内 総務課宛

### 第一回臨時町議会

### 一般会計補正予算

### 五千二百一十万円を追加

昭和五十四年第一回臨時町議会が一月二十二日午前十時から開かれ、昭和五十三年一般会計補正予算についての審議が行われ、原案どおり可決されました。

〔議案第一号〕  
昭和五十三年度麻生町一般会計補正予算  
一般会計の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ五千二百一十万二千円を追加し、歳入歳出それぞれ二十七億四千四百二十七万一千円とした

町民・所得税の申告は3月15日まで

日ごろ納税につきましてご協力をお願いいたします。

今年も町民税・所得税の申告時期がまいりました。申告は三月十五日までですが、次の日程により申告納付相談を行ないます。

対象地区	期日	時間	会場
麻生地区	3月3・5・6・7日	午前9時〜午後4時	役場第二会議室
太田地区	2月16・17日	午前9時〜午後4時	太田小学校教室
大和地区	2月19・20・21・22日	午前9時〜午後4時	公民館大和分館
小高地区	3月8・9・10日	午前9時〜午後4時	公民館小高分館
行方地区	3月12・13日	午前9時〜午後4時	公民館行方分館

〔所得税申告の日程〕

対象者	期日	時間	会場
対業者	2月26日	午前9時〜午後4時	役場第二会議室
農業者	3月22・24・27日	午前9時〜午後4時	役場第二会議室
少額営業者	2月26日	午前9時〜午後4時	役場第二会議室

### みんなで行く社会教育のつどい

### 中央集会 盛大に開かれる



中央集会であいさつする小沼町長

「みんなで行く社会教育の集い」は、その集約的意義を含めて、さる一月二十七日午前九時三十分から麻生町公民館大ホールで中央集会が盛大に開催されました。

集会は、県社会教育関係の指導講師を迎え、助言者、実践発表者、各地区の関係者ら約二百五十名が参加して行なわれました。

全体会では、太田地区の新堀義春さんが「体力づくりについて」、大和地区では横山安正さんが「美しい地域環境づくりについて」、行方地区では、阿部英光さんが「青少年の指導について」、小高地区では、土智三さんが「新生活運動の推進について」とそれぞれ各地区における実践発表があり、会場いっばいに集まった人たちは、真剣に耳を傾けていました。

さらにこのあと、筑波大学講師、菱山謙二先生により、「地域づくり運動と町民の役割について」と題する講演がありました。

「みんなで行く社会教育の集い」は、ふるさとの美しい自然を維持し、すぐれた文化を発展させ、明るく豊かな住みよい郷土づくりをめざして強い連帯感のもとに、地域ぐるみで実践活動を展開してきたいものです。

これによって社会教育への関心は一段と高まり、社会教育振興発展の大きな原動力となつていきます。

# あなたのバイクは 自賠責保険に加入していますか

ただ今、無保険(無共済)バイク追放全国キャンペーンを実施しています。

軽二輪自動車および原動機付自動車は、車検制度を通じてのチェックがむずかしいこともあって、自動車損害賠償責任保険(共済)への加入率がきわめて低く、昭和五十二年における茨城県では三七・七パーセントという状況です。

あなたのおバイクは、自賠責保険に加入していますか？

茨城県無保険バイク対策推進本部では、このたびの道路交法の一部改正により、無保険車両の運行が新たに運転免許に係る行政処分の対象となるのを機会に、五十三年十一月二十五日から五十四年三月二十四日までの期間、バイク追放キャンペーンを強力に推進し、加入率の大幅な向上をはかっています。

まだ、自賠責保険へ加入していない方は、損害保険会社代理店・農協等で早急にその手続きをされ、無保険バイクの追放にいつそうのご協力を五万円以下の罰金、さらに違お願います。

## 戦傷病者等 援護に関する巡回相談

戦傷病者および戦没者遺族海外引揚者等に対する援護関係業務の巡回相談を次の日程で実施しますのでお気軽にご利用ください。

日時 三月十二日(月) 午前十時~午後三時

会場 波崎町役場社会福祉協議会相談室

相談内容 戦傷病者・戦没者遺族等援護関係、戦傷病者特別援護法関係、恩給法関係、戦没者等の妻に対する特別給付金関係、戦没者等の遺族に対する特別弔慰金関係等。

## 麻の広場

\*\*\*

### 小学生三人 拾ったお金を届け

#### 報償金は貪しい人へ

三人の小学校児童が、道路で拾った現金を駐在所に届け、落し主から贈られた報償金を町の善意銀行へ預託するという心あたたまる話題が、校内に広まり、善意の模範となつています。

これは、さる一月三十日、大雨の中を登校途中の大和第一小学校四年坂本正朗君、三二年坂本敦子さん、二年坂本千恵さんの三人が学校近くの県道で、雨にぬれている一万円札を拾ったことでした。

坂本君らは、翌日、担任の先生に「私たちは、ただ拾っただけですからこのまま小づかいにするより、少しの金で世の中の人に困っている人、貧しい人を助ける資金に役立てました。」

幸いその日の午後には紛失者の東京品川区に住む泉対信太郎さんが届け出て、早速、駐在所滝田巡査立合のもとに三人の拾得者に対し、それぞれ千五百円ずつの報償金が贈られました。

三人は、心あたりの三カ所ほどへ連絡をとって見たものの該当者がなく、蔵川駐在所に届け出をしました。

重ね重ねのこの素直な児童の善意に心をうたれた先生方は、学校を通じて麻生町善意銀行へ報償金の四千五百円全額を預託することになったのです。



左から正明君、敦子さん、千恵さん

## 俳句

初風きて枯芦の影定まりぬ  
七草の雨におちつく暮会かな  
樗葉の海老に赤さのうつりけり  
板削る音さわやかに初仕事  
初日影ちらして鳩の波くぐり

山口 北星  
広岡 紫月  
柳町 巴波  
高野 嘉  
小沼あやめ

## 短歌

ためらひし一枚の年賀状書き終へて  
深夜に熱き茶をすすりあつ  
風糸をあやつる眼かがやきて  
児らの歓声春の野にたつ  
医を信じ医を疑いつ難聴の  
吾が逝く年は還ることなし  
またひとつ年を重ねて喜寿を越ゆ  
米寿目指さむ険しかれども  
生きのびし老いのちをやばらかな  
初光に余生待まむ

高野 嘉  
箕輪 登美  
茂木 清  
高寺 颯  
山口正之丞

## 母子の健康を守るため 母子保健センター開設

### ふるさとめぐり

#### 大意山海了寺

羽黒城趾の東方に禅寺らしい趣きをそえて、曹洞宗大意山海了寺があります。門前には広大な田園を東南に城下川が延び霞ヶ浦へ注いでいます。海了寺は、明暦三年(一六五七)麻生藩三代藩主新庄直好公の開基で、新庄家の菩提寺である近江国安国山総持寺十三世の宗純禅師によって開山されたものです。

創建当時は、地方に類をみない壮観な伽藍を誇っていたと伝えられていますが、領主の保護を離れてからは、規模が縮小されて現在にいたつています。

なお、五代藩主直時公の豪壮をきわめた墓碑が海了寺に現存しています。これを除く十五代藩主までが東京駒込の吉祥寺に、十六代藩主直陳公が総持寺に埋葬されています。

「母と子の健康はみんなの願いです。」

水戸市笠原町の茨城県メデイカルセンター内に母と子の健康管理について相談に必ずるため「母子保健センター」がこのほど県の事業として開設され、母子の障害や病気の診断、検査をはじめ母親の健康問題についても専門医師の適切なアドバイスが受けられ病気や障害の早期発見にも役立つと注目されています。

茨城県メデイカルセンターでは、総合健診センターや健康増進センターを設けて、皆さんの健康管理のお手伝いをしています。

子供は自分で健康管理することができません。まわりの大人(特に両親)が気をつけてあげないと重い病気を発症することもあり、とり返しづかなくなり、子供の病気の発見やからだの状態を見極めることは、む

ずかしいことも含まれるので保健所や市町村で行なっている健診(乳児、一歳六カ月、三歳児健診など)には是非参加させて異常を早く発見するようにしてください。また、この健診の結果や自宅で観察しているうちに見つけた異常は医療機関で正しい判断や治療診断がされるわけですが、適当な医療機関が近所になかったり、小児科専門医、産婦人科専門医の診断を必要とするなど治療を受けなければならない場合、総合健診センターや母子保健センターを開設し相談事業を始めました。

相談は、小児科・産婦人科医師・臨床心理士などの専門家が各部門別に担当し、病状や障害にあった検査を行ない治療手段などの指導を行います。

利用方法は、各医療機関や保健所、児童相談所あるいは

## 犬の事故防止

### 飼主の皆さんへ

最近、野犬や飼犬が幼児や児童を襲って、かみ殺したり重傷を負わせる犬の事故が相次いで起きています。

犬は人に従順な動物はいないといわれますが、飼い方ひとつで恐ろしい野犬となってしまうのです。

## 戸籍の窓口

おめでとうございます

出生者	世帯主	住居	死亡者	世帯主	住居
藤崎 美里	武 勝	富 田	志村 ちよ	83	穀 富田
小倉 美勝	武 勝	山 野	藤枝 エン	81	政 則
津久井里奈	清 進	荒 張	宮崎 百世	正 春	南
千ヶ崎英明	麻 生	新 堀	宮内 沙織	七 衛	井 貝
深沢 寿匡	あ き	箕 輪	前川 英男	信 義	〃
永作由紀子	正 栄	根 本	内山 正浩	栄 次	〃
新堀ひろみ	太 助	宮 久保	〃	〃	〃
平山 英幸	尚	根 本	〃	〃	〃
辺田 美喜	正 行	宮 久保	〃	〃	〃
宮崎 清美	仲 男	青木朝次郎	〃	〃	〃
荒張 リカ	英 雄	額 賀	〃	〃	〃
内山 利行	芳 雄	高田 義男	〃	〃	〃
		高田 きよ	〃	〃	〃
		高田 61	〃	〃	〃
		高田 兵部	〃	〃	〃
		高田 井	〃	〃	〃
		高田 高	〃	〃	〃



海了寺の本堂